

IBA Company Cando Advisors

LendIt Fintech

レポート及びウェビナー・プログラムのご案内

LendIt Fintechとは

- 例年、ニューヨーク・欧州及び中南米で開催される大規模な金融関連のカンファレンス・展示会。数ある金融・フィンテックのイベントの中でも毎年カバーしておきたい1つです
- 支払い・決済・融資に重点を置いています。金融業界のみでなく、他業界が金融機能活用により収益性をあげる仕組み、技術、最新トレンドがわかります。(割賦払い、車や家のローン、給料前借り、P-to-P送金機能など)
- 例年、4000名以上が出席。300名を超えるスピーカーは政府関連・ベンチャー・大手金融機関・ベンチャーキャピタルなど米国金融・フィンテック関連の代表的オピニオンリーダーを含みます
- 本年は、**2020年9月29日～10月1日**にオンラインにて開催
- イベント情報 : www.lendit.com/usa/2020/



Chris Larsen
Chairman & Co-Founder



“It is incredible what LendIt Fintech has done to really gather an enormous group of folks at such a key time in the industry. Such a great platform for fintech and beyond.”

提供プログラムの内容

本年のLendItはバーチャルで開催されるLendItとして、世界中からの参加が可能。

一方、プログラムは米国東海岸時間で行われるため、日本からの参加の場合、深夜（連日、夜中の12時スタート）の時間帯になります。一部のセッションは後ほど録画が提供されるのですが、後になってしまうと結局視聴しない、また、リアルタイムで質疑応答に参加できない等の問題があります。さらに、300名のスピーカーを擁するため、どのセッションに注力するかなども事前にしっかりとした計画を立てておかないと、時間だけかかってしまうということもあります。

私たちはネイティブスピーカーも含む、米国のプロフェッショナルなメンバーの参加により

- 主要なセッションをカバー
- 英語ネイティブレベルのスタッフによる、今ここは知っておくべき重要事項のまとめ
- 注目すべきフィンテック企業の最新データの収集

など様々な視点からリアルな情報を整理し、忙しい金融関連のプロフェッショナルの皆様へ、効率的かつ、具体的でお役に立てる情報をご提供するサポート・プログラムをご準備致しました。

[お申し込みはこちらから](#)



プログラムに含まれるもの

1) レポート：パワーポイント想定・日本語、40P以上を予定しています

- 注目セッション要点レポート：LendItセッションのうち注目すべきと思われるセッションを選定、重要ポイントをまとめてレポート化
- 注目企業の説明レポート：スピーカー・出典企業・ベンチャーのうち注目すべきと思われる対象企業の1社につき1p～2pのまとめ（レポート対象企業は25～30社程を予定）
 - 事前のお渡し：各注目企業の詳細レポートをドラフト（データベースや企業情報、各種リソースから確認できる現時点での最新情報を整理したもの）をカンファレンス参考資料としてご提供
 - カンファレンス中のセッション情報、Speakerのコメント内容等、LendItで公開された最新情報を追加し、最終版としてご提供

2) ウェビナー

- 上記レポートにまとめた、注目すべきセッションの見所を短時間のウェビナーにてまとめ、レポート配布後に開催いたします。質疑応答セッションも活用し、より深い学びにさせていただきます。
- またウェビナーは日程が合わない方のために、事後にご覧になれるよう録画を配布いたします。
- 概要：
 - ウェビナー所要時間：質疑応答も含め約1.5時間
 - 内容：LendItカンファレンスにおける発表からの全体のまとめ、基調講演を含む主なセッション、他に参考になる見所など
 - 開催時期：日本時間10月22日9時（米国西海岸時間10月21日17時）
 - 開催形式：各社3名までのご参加。質疑受付はチャット形式にて承ります

[お申し込みはこちらから](#)

こんな方におすすめです

- 米国・世界基準のトレンドの先を行くフィンテック企業・ビジネスモデル・アイデアを把握しておきたい
- 提携相手となるフィンテック企業を見つけたい
- 世界で注目しておくべきフィンテック・プレイヤーの情報を揃えておきたい
- LendItにバーチャル参加するがまとめのレポートがあれば便利
- LendItに参加する時間が無いためプロフェッショナルがまとめたレポートと事後のレビュー・セッションで短時間で会議の内容をカバーしたい

価格

● 9万5千円

- 価格にはレポート・事後のレビュー・ウェビナーを含みます
- LendItカンファレンスの参加費は含まれません
- ウェビナーには1社につき3名までご参加いただけます
 - 3名以上のご参加の場合の料金は、別途ご相談ください

【プライベート・オプション】

また、1社様だけの特別開催ウェビナー、調査等にご興味がある場合もお気軽にご相談ください。

【参考】

LendIt米国カンファレンスの正規参加費用は\$895（約9万5千円）

参加費用と同じコストで日本語によるまとめレポート、ウェビナーによる報告セッションが得られます。

また、ご自身でカンファレンスで参加なさる場合も、事前の注目企業の説明レポート等を活用していただき、より効果的に深い学びができるようなプログラムを設計いたしました。



Jay Farner

CEO

Quicken Loans

“We want to participate in events where you’ve got people working on all kinds of challenging problems. That’s what excites us at Quicken Loans and that’s what you find here at LendIt Fintech.”

プログラム担当者・連絡先：

IBA Company:

<https://www.ibacompany.co.jp/> info@ibacompany.co.jp

課題解決と成長のために

米国での最先端の知見とネットワークで、デジタルトランスフォーメーションをサポート

◆IBAがフォーカスする3つのビジネス領域

①リテール&サービスTech ②決済&Fintech ③データ活用の新手法&分析技術

担当：射場 瞬 (Hitomi Iba)

- 日本コカ・コーラ社 副社長（東京&アトランタ）アトランタ本社=>日本駐在。イノベーションを指揮。本社投資の事業開発プロジェクトを牽引。
- Fila社日本代表（東京&NY本社）Fila社の日本代表、百貨店内店舗70店舗、自社EC、スポーツ店で230億円のブランド代表。
- American Express 部長（NY本社）データ活用(Performance Management) 部長、アメックスギフトカード新規事業開発&導入の部長

※その他米国消費財メーカーにて、事業開発およびマーケティング職を歴任

ニューヨーク大学スターンスクール MBA・コロンビア大学教育学博士前期・マサ

チューセッツ州立大学 MA (Education Technology)・立教大学 文学部

Cando Advisors:

www.candoadvisors.com info@candoadvisors.com

米国サンフランシスコ・ベイエリアを拠点とするイノベーション・コンサルタント。米国を中心としたフィンテックの業界・ベンチャーの動向を参考に新事業戦略・アライアンス戦略などのアドバイスを提供

担当： 安藤千春 (Chako Ando)

- 旧日本興業銀行サンフランシスコ支店にてベンチャー・ファンド投資担当
- 大和証券ニューヨーク現地法人にてM&A、企業提携担当
- オンライン株式トレーディング・システム開発ベンチャー、ファイテック研究所の設立に参加
- 米国CFA (Chartered Financial Analyst、米国証券アナリスト資格)

スタンフォード大学MBA・東京外国語大学英米語学科卒

[お申し込みはこちらから](#)

レポート・サンプル

Lend itのカンファレンス情報をメインに、その他各種リソースから最新情報を整理し、1-2ページでその企業の現在のステータスや状況、サービス内容が把握できる資料をご提供

Marqeta オープンAPIで自社ブランドのクレジットカード発行を容易に

Marqeta's payment card platform is inspiring and accelerating new possibilities for the world's most innovative companies.

会社概要	創業	2010年	直近調達額	2億6000万ドル	投資家	Notion VC Ltd., CreditEase FinTech Investment Fund, H50C Holdings LLC, Santander Ventures, IGA Group, American Express Ventures, CreditEase, Data Collective, GP Fund, Goldman Sachs, Holding Italiana (Piemonte), Kite Ventures, PSP Ventures, Pavilion Capital, PayPal, RTP Capital, Solman Ventures, Tradeshift, Wipro
	社員数	210人	直近調達時期	2019年5月		
	本社	オクラホマ	調達ステージ	Late Stage		
		アメリカ	総調達額	3億3000万ドル		

製品・サービス概要

- クレジットカードイシュー、カード発行機能を独自の鍵でも使えるオープンAPIで簡単に自社ブランドのクレジットカードを発行可能とし、処理業務もサポートしている

特徴

- 現行のカード発行/処理に最適と思われるシステムとして、現代的なオープンソースのテクノロジーに基づき再構築されたカード発行および処理システムを使用
- ネットワークにリアルにアクセスできるため、販売店で発生したトランザクションのデータがMarqetaに直接送られてくる

競合他社

- SPRING
- Virtual Incentives
- Carta Worldwide
- Orails

confidential

Kabbage 銀行からの融資を受けられない中小企業へのスピード融資

Kabbage offers fast, easy loans for small businesses.

会社概要	創業	2009年	直近調達額	2億万ドル	投資家	SoftBank Corp., Santander Bank, N.A., BlueRun Ventures, ING Groep, Mohr Davidow Ventures
	社員数	390人	直近調達時期	2019年7月		
	本社	アトランタ	調達ステージ	Other		
		アメリカ	総調達額	25億3000万ドル		

製品・サービス概要

- 中小企業向け融資を自動化したデジタル貸付企業の一つ
- 融資判断を数分で行うことで、銀行よりも早く融資を受けられる

特徴

- 銀行の融資を受けられないような中小企業資金を貸し付け
- 融資の可否を審査するために、売上や信用の履歴・サイト訪問回数・顧客によるレビュー等を競合他社と比較しつつ独自の技術で分析
- オンラインで簡単に申し込むことができ、独自のビッグデータを活用し数分で審査結果を通知
- 融資案件は、年間5万ドル以上、又は月4200ドル以上の売上

特記事項

- Softbankが最終ラウンドで2億5千万ドル投資
- ForbesによるFinTech50、Inc.によるInc. 5000等、多数のリストに選ばれている

confidential

掲載内容

会社概要：創業、社員数、本社所在地

資金調達：直近調達額、直近調達時期、調達ステージ、総調達額

顧客・提携先情報：現時点での主な取引先やパートナー情報

製品・サービス概要：最新のサービス概要や利用状況など分かりやすく解説

特徴、特記事項など：サービスや製品の主なポイントを整理